

地域まるごと宣言

学校と地域がともに、心輝かせる本郷の子どもたちを育てよう!

地域推進協議会の活動の様子

★教育委員会・校長・地域の方(7名)参加により推進協議会を開催した。

第1回(5月11日)

○事業目的・年間計画確認・町内一斉清掃の確認

第2回(7月7日)

○町内一斉清掃のまとめ(成果と課題)

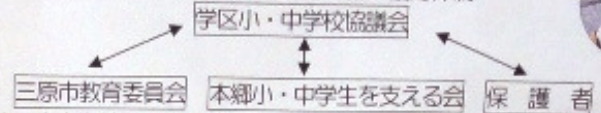
第3回(1月11日)

○取組の成果と課題 ○意見交流 ○教育委員会からの指導助言

【担当者会】
年間4回、校区一斉清掃の計画やまとめを行った。

本郷中学校区の取組の特徴

- ★生徒指導上の諸問題克服に向けた地域支援
- ★学校・家庭・地域・教育委員会の強い協力体制



- ★小中学校間の密な連携
 - ・町内一斉清掃の実施(地域・保護者を交えた一斉清掃)
 - ・校長、教頭、主任などの計画的な連携



こんな体験活動を行いました!

本郷中学校区では…「本郷町内一斉清掃」

【6月21日(火)】

ねらい:地域や保護者の方と共に校区を一斉に清掃することで、共に活動する喜びや達成感を味わい豊かな心を育てる。

活動:小中学生、地域の方、保護者が共に町内の割り当てられた場所を一斉に清掃し、その後も各校ごとに活動やコミュニケーション作りを継続した。



○どの子ども一生懸命に手際よくそうじをしていました。終わった後の子どもたちは満足そうで、一緒にやったがいがありました。
(地域の方の感想)

児童ハッスル まちピカピカ

本郷で個人一斉清掃

【6月21日(火)】

本郷中学校区では、6月21日(火)に「児童ハッスル まちピカピカ」として、町内一斉清掃を行いました。児童、保護者、地域の方々が協力して、校区内をきれいにしました。清掃活動を通じて、子どもたちは責任感や達成感を味わい、豊かな心を育てました。また、地域の方々と協力することで、地域愛を深め、共に活動する喜びを体験しました。

本郷中学校では…トイレ掃除、校内クリーン活動等

ねらい:自分たちの生活している学校をきれいにしよう。

活動:学期に数回生徒会が中心となって参加する生徒を募り、トイレ掃除や校内クリーン活動を実施した。また、年末には、生徒と教職員の全員で年末大掃除を実施した。

【4月10日(日)】トイレ掃除

最初は、「汚い、いやだなあ。」と思っていたけど、きれいになっていくにつれて、心も磨かれていくようで、参加して良かったです。
(生徒感想)



【5月24日(火)・10月18日(火)・12月2日(金)】校内クリーン活動



毎回、全校の半分くらいの方がボランティアで参加してくれて、うれしいです。私達も、しっかり企画していきたいです。
(生徒会執行部 感想)

今までに掃除したことのない場所で大変なことも多かったけど、やりとげた充実感がありました。
(生徒 感想)



船木小学校では…「クリーン大作戦」

【11月2日(水)】

ねらい:6年生が旗に表した「こころの元気な目標」を達成させる。

活動:桜並木の歩道、公共施設の駐車場や歩道の草抜き・館内の掃除を保護者と共に行った。大人の掃除の仕方をまねしながら、一生懸命掃除ができた。

成果:保護者が、クリーン大作戦でのがんばりを手紙に書いて届けてくれた。同じ目標で励み、その頑張りをほめてもらうことは、自己肯定感・自尊感情を高揚させ、次への意欲につながった。

○大変だったけど、心もピカピカになって、さちさちよくなりました。お母さんの手紙を読んだらまたうれしくなり、次もがんばろうと思いました。
(児童感想)

○授業以外の姿を見ることができたので、よかったです。「自分たちの通う学校や地域がきれいになり、とても気持ちが良い」という我が子の言葉に、こういう行事も良いものだなあと感じました。上の学年が下の学年を指導してくれる姿もよかったです。
(保護者感想)



本郷小学校では…第2回クリーン大作戦!

【平成23年12月5日(月)】

ねらい:6月の校区一斉清掃の経験を生かし、児童しをもった主体的な取組により、達成感・成就感を味わわせる。

活動:校内清掃(床・壁・階段磨き)

校外清掃(公園 落ち葉掃き ごみ拾い 本郷駅の床・階段磨き)

成果:ペア学年での活動や、地域の方々の声かけや、やり遂げたという達成感により、児童は自尊感情を高めることができた。また、6月に続いて実施することで、児童が活動の見通しをもつことができ、豊かな心を育てる素地とすることができた。また、道徳の時間と体験活動をリンクすることで、目的意識が高まり、公徳心や郷土愛につながった。今回の実践を機に、保護者や地域の方々からさらに幅広い支援が得られるような体制づくりに取り組んでいく。

○掃除をしていると、通りがかった地域の方が「ありがとう」と声をかけてくださり、やる気が出ました。駅員さんからもほめてもらったので3回目もやりたいと思っています。
(児童感想)



南方小学校では…「サザンボランティア」

ねらい:児童の自尊感情を高めるため、学校経営の中に「サザンボランティア」を位置づけ、推進する。

活動:自分が人の為に役立っていると思う行為をした時、シールに自分の名前を書き、低・中・高学年別に掲示板に貼っていく。(現在3枚目)

成果:来校された方が、名前を見て、児童に声をかけてくださったり、頑張っている学年を賞めてくださったりすることで、児童の自尊感情が更に高まり、児童の自信に繋がっている。また、年度当初「南方小学校の自慢は」と尋ねられたら、何も答えられなかった児童が、今では、自信を持って答えるようになってきた。

○私は、サザンボランティアをする話、みんなの笑顔が想像します。こんな事をやったら、みんなは笑顔になれるかなと、笑顔になれると思う事を実行しています。ろう下に落ちていたごみを拾うのも、みんなから笑顔をもらうためにやっているのです。
(児童感想)



北方小学校では…「壁画制作」

【7月22日(金)】

ねらい:全校で多くの人が集まる地域の施設の美化と飾り付けを行い、地域の方との交流を深める。

活動:「ふるさと北方～みんなが笑顔で集まる町～」をテーマに自然、地域の名所や施設、遊具の様子などをグランドゴルフ場の壁に描きあげた。下絵から塗りまで、多くの人に見て喜んでもらいたいという思いをもって仕上げた。完成後は利用者らに感想をインタビューした。

成果:図案を考えると、自慢できる地域の良さを見つけることができた。また、製作中にたくさんの方に声をかけていただいたり褒めていただいたりして達成感を味わうことができた。

○自分たちの作っている壁画を見つめることができ、大きくなった壁、このへき面を見たらさっと癒やしく、うれしくなりました。
○壁画を描くのは初めてでした。暑くて汗をいっぱいかきながら描いたけど地域の方にほめてもらってうれしくなりました。
(児童感想)

